

福島第一原子力発電所構内の線量状況について

2026年4月23日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. エリアの線量率測定 －実施概要－

福島第一原子力発電所構内の線量率を詳細に把握するため、エリアを1辺30m四方のメッシュ状に区切り、約3,800箇所について、2025年度～2028年度にかけて線量率の測定を実施する。

2025年度測定エリア

測定エリア①

1～4号機周辺
(2026.1 測定)

※前回、2025.1 測定

測定エリア②

1～4号機法面
(2026.1 測定)

※前回、2021.10 測定

測定エリア③

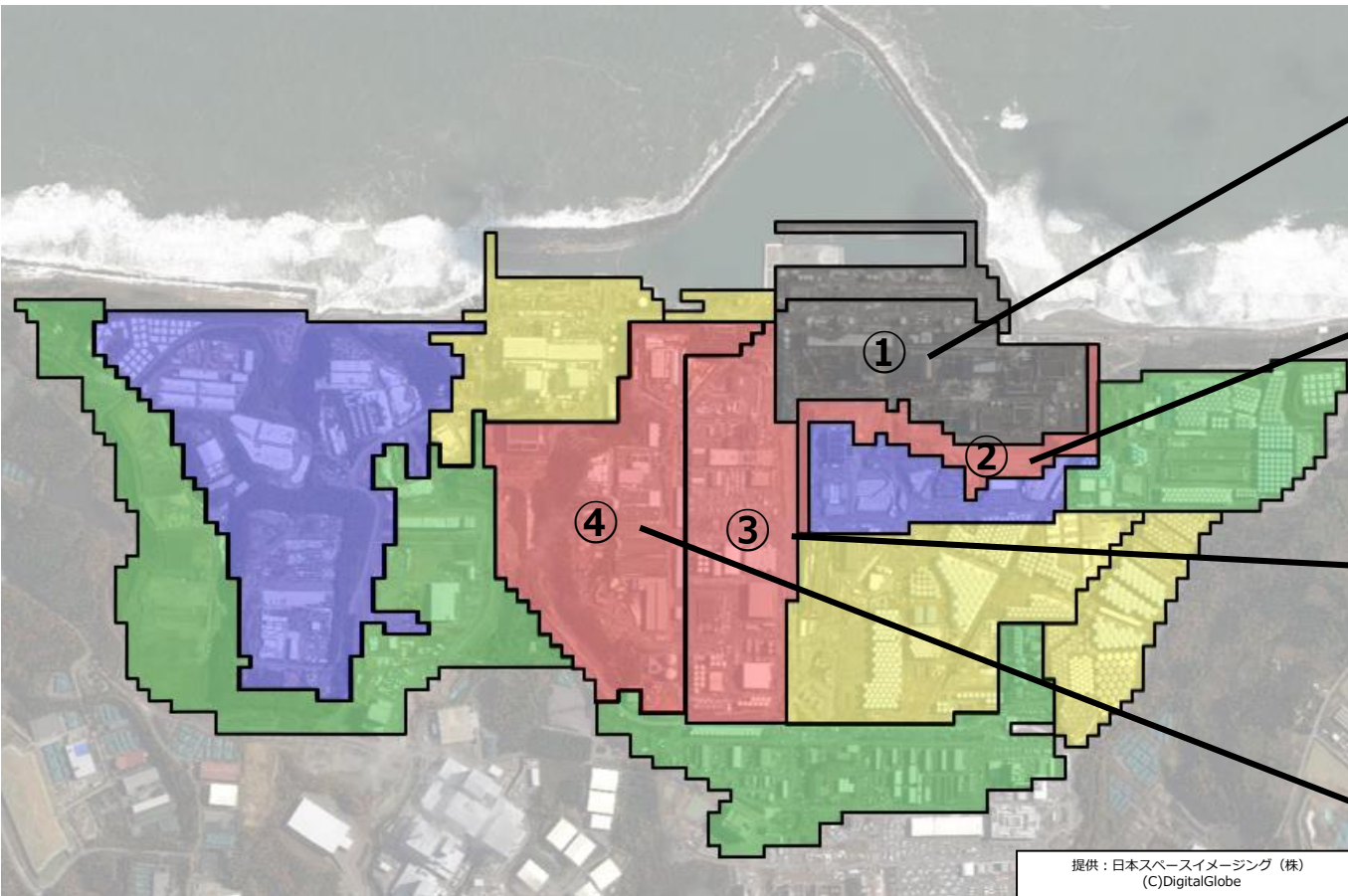
免震棟及び多核種除去設備周辺
(2026.2 測定)

※前回、2021.10 測定

測定エリア④

固体廃棄物貯蔵庫周辺
(2025.11 測定)

※前回、2021.12 測定



： 毎年測定

： 2025年度測定

： 2026年度測定

： 2027年度測定

： 2028年度測定

1. エリアの線量率測定

－ 1～4号機周辺（測定エリア①）の線量率－

1～4号機周辺の地表面からの高さ1mの平均線量率は、2.5m盤、8.5m盤、共に2024年度と同程度であった。

■ 平均線量率

< 2.5m盤 > 【約90箇所】

単位：[μSv/h]

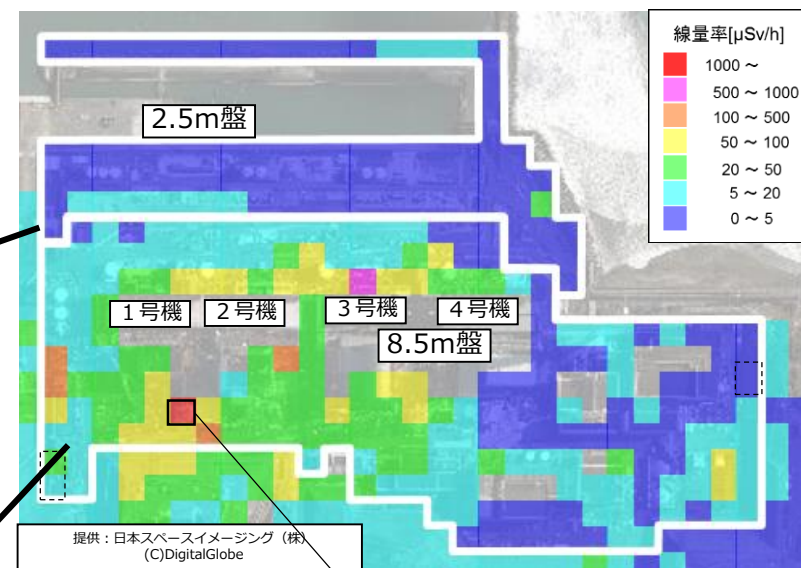
測定年度（測定日）	地表面から1m高さ	【参考】 地表面※1 （リメート）	線量低減に寄与したと考えられる 主要な工事
2022年度（2022.12）	6.7	1.9	特になし
2023年度（2023.11）	6.4	2.0	
2024年度（2025.1）	3.7	1.0	
2025年度（2026.1）	3.7	1.0	

< 8.5m盤 > 【約210箇所】

単位：[μSv/h]

測定年度（測定日）	地表面から1m高さ	【参考】 地表面※1 （リメート）	線量低減に寄与したと考えられる 主要な工事
2022年度（2022.12）	53	18	特になし
2023年度（2023.11）	60	17	
2024年度（2025.1）	31	8.7	
2025年度（2026.1）	33	7.8	

■ 線量分布



1,2号排気塔近傍

※1 地表面（リメート）：プラントからの散乱線等の影響がある場所について、線量低減効果を確認するため、地表面（地表面から1cm程度）をリメートして測定。

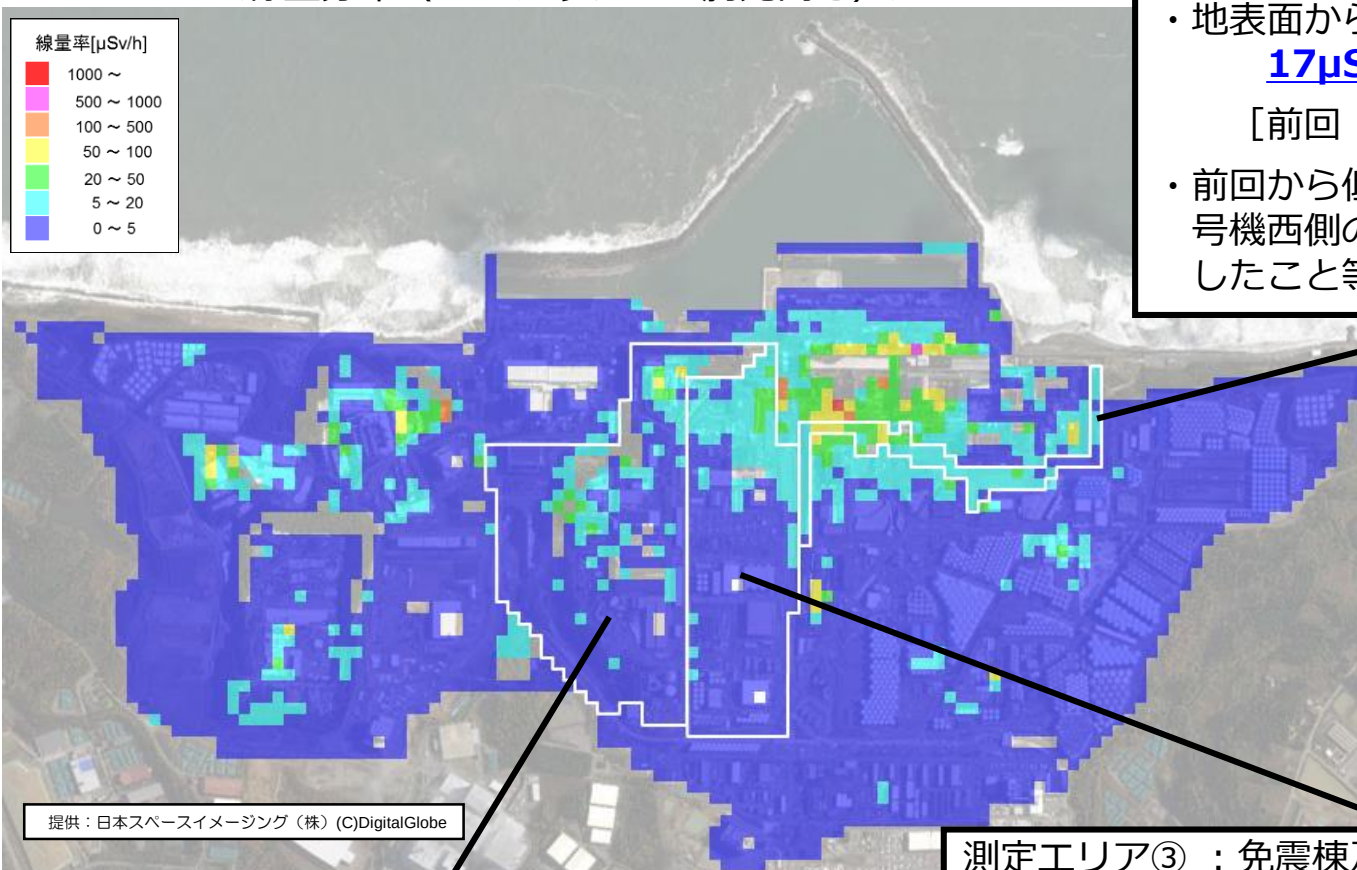
なお、図中の点線で囲った箇所は、工事による立ち入り規制で測定点にアクセス出来なかったため、前回の測定値を採用

1. エリアの線量率測定

－ 1～4号機周辺以外（測定エリア②、③及び④）の線量率－

TEPCO

＜線量分布（30mメッシュ：胸元高さ）＞



測定エリア②： 1～4号機法面

・ 地表面からの高さ 1 m の平均線量率：

17μSv/h (2026.1)

〔前回：25μSv/h (2021.10) 〕

・ 前回から低下した要因として、1～4号機西側のエリアにあった瓦礫を撤去したこと等が考えられる。

測定エリア③： 免震棟及び多核種除去設備周辺

・ 地表面からの高さ 1 m の平均線量率：

4.4μSv/h (2026.2)

〔前回：5.6μSv/h (2021/10) 〕

・ 前回から低下した要因として、当該エリアの造成工事にて、盛土や整地を行ったこと等が考えられる。

測定エリア④： 固体廃棄物貯蔵庫周辺

・ 地表面からの高さ 1 m の平均線量率：

4.5μSv/h (2025.11)

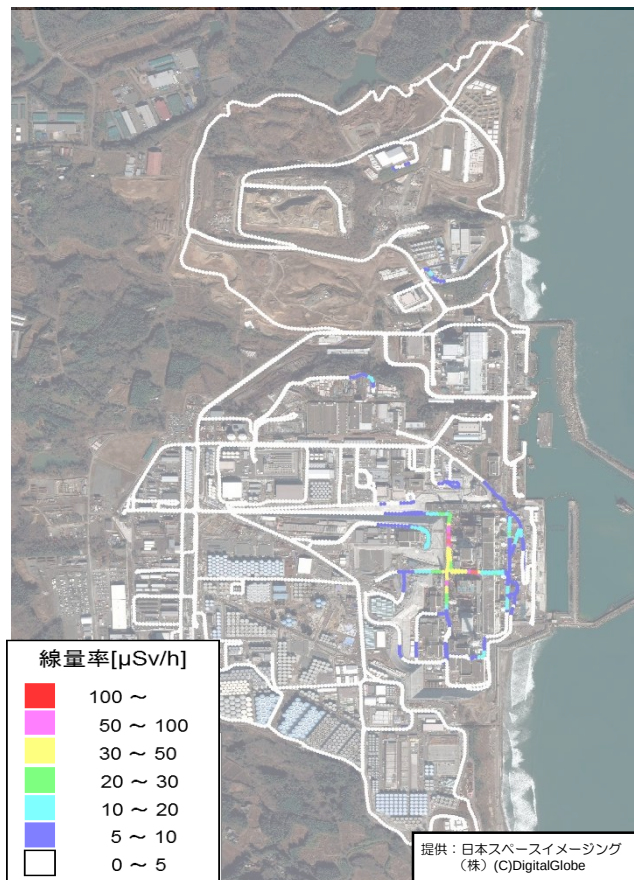
〔前回：7.0μSv/h (2021.12) 〕

・ 前回から低下した要因として、当該エリアの造成工事にて、盛土や整地を行ったこと等が考えられる。

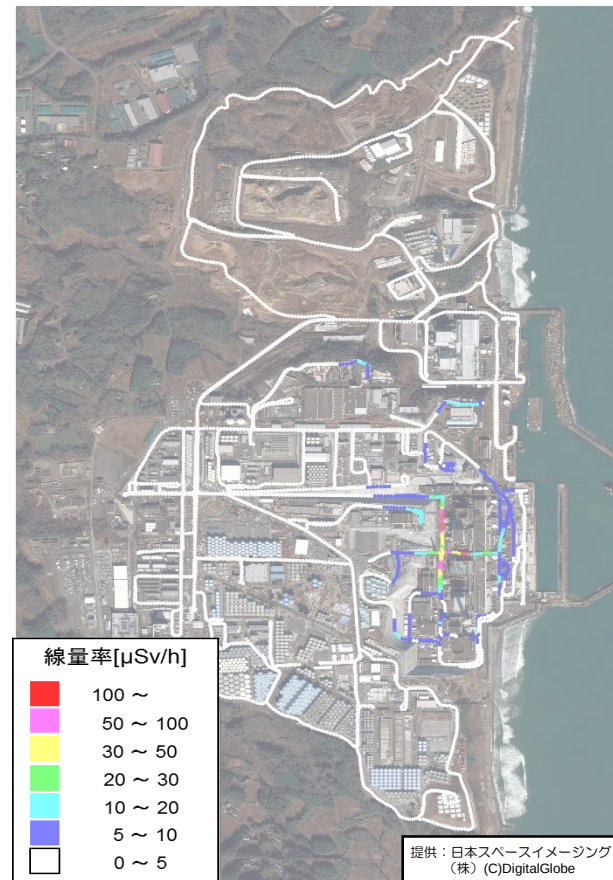
2. 構内主要道路の線量率の状況

構内主要道路については、四半期に1度、走行サーベイ※¹により線量率の状況を確認している。昨年度と比較すると、顕著な変動は、無かった。

<2024年度 第4四半期>
(2025.3 測定)



<2025年度 第4四半期>
(2026.2 測定)



※ 1

車両に線量率測定器を搭載し、同時に位置情報を自動的に記録することで走行しながら線量率を確認